



## 令和2年度浜名湖環境活動団体交流会

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する目的から、対面とオンラインを併用した開催となりました。

関係団体の活動紹介（リレートーク）、意見交換会を通じて、団体同士の交流や浜名湖に関する情報を共有しました。

- 日時 令和3年2月27日（土）10時～12時
- 場所 浜名湖ガーデンパーク体験学習館  
及びオンライン（ZOOMミーティング）
- 参加者 対面の参加者 11名（静岡県・事務局含む）  
オンライン参加者 12名
- 主催 静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課
- 共催 はまなこ環境ネットワーク
- 協力 浜名湖ガーデンパーク

### ●内容

#### ①関係団体の活動紹介（リレートーク）

8団体が活動を紹介しました。詳細は見開きページ（P2～P3）を参照してください。

#### ②意見交換会

意見交換会では、コロナ禍による活動の自粛など、思うような活動ができない苦しい状況を話し合いました。

また、Withコロナ時代に向けた浜名湖の環境保全活動については、YouTubeを活用した**動画による情報発信**を**新たに始めた**など参加団体から**WEB**やオンラインの活用事例が紹介されました。

そのほか、活動の担い手不足を課題とする団体に対しては、ボランティア活動のニーズと担い手をマッチングする**官民協働**のサービス※を他団体が**事例**を紹介するなど、有意義な意見交換ができました。

※浜松市市民協働センターが提供する「ボランティアクエスト」等

交流会を通して、様々な情報が共有され、関係団体のより活発な活動の実現に寄与することができたと感じています。

また、近年、浜名湖の自然環境は、地球温暖化や生活排水の水質改善から、**徐々に徐々に**変化し新たな課題が**顕在化して**きました。経済・環境・観光それぞれの視点から、今後の浜名湖はどのようにあるべきなのか、**浜名湖の環境の変化を踏まえ**て、**自分たちは何ができるのか**難しい問題ではありますが、これからも検討していく必要があると感じました。



オンライン・対面の併用



交流会にZOOMミーティングを導入



対面型の会場ではアクリル板も設置して意見交換



ZOOMミーティング参加者には資料を画面共有

# 浜名湖環境活動団体交流会 リレートーク

## ●浜名湖ガーデンパーク

浜名湖ガーデンパークでは、日本野鳥の会と連携して園内で「野鳥観察会」を開催しています。「トンボの観察会」も開催し、浜名湖の生きものに関心をもってもらう取組みも行っています。

また、地域の自然環境活動を行う団体の紹介も率先して行っており、例年、パネル展を開催しています（今年度の詳細はP3）。

今後も施設を活用して浜名湖の環境に関する情報発信を行けたらと考えています。



浜名湖ガーデンパーク職員  
橋本さん

## ●NPO法人むらちゃネット

浜名湖ガーデンパークで開催された「浜名湖花博」を契機に活動が始まりました。

団体では、「昔の田園風景を取り戻そう！」と荒廃した遊休農地の活用に力を入れています。

耕作放棄地を活用する取組み（菜の花やコスモスの栽培）、アグリ体験（田植え、芋掘り体験）など地域の資源を活用して環境や景観の保全に取り組んでいます。



耕作放棄地でアグリ体験



NPO法人むらちゃネット  
中村さん

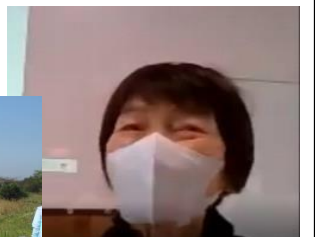
## ●舞阪の自然を守る会

これまで、舞阪に生息するコアジサシの保護活動、アカウミガメ散乱保護や子ガメの放流会などに取組んできました。また、平成12年より弁天島の「いかり瀬」で海浜植物の調査を行い「まいさか自然マップ」を作成しました。

今年度は、コロナ禍で活動を自粛していましたが、いかり瀬での外来植物駆除活動を月1～2回のペースで実施しています。一緒に活動していただける方を切に求めています。



外来雑草の駆除活動



舞阪の自然を守る会  
事務局長 寺田さん

## ●NPO法人浜名湖フォーラム

海のゆりかご“アマモ”を守り育てる活動をしています。漁業者だけでなく、スキューバダイバー、学校の先生、学生、一般市民など様々な方が会員となってアマモの苗づくりや苗植えの活動をしています。

フィールドは、弁天島のいかり瀬付近で、ネイチャーガイド育成、自然観察会の開催、湖底の清掃活動、環境学習用ガイドブックの作成なども行っています。



アマモ再生・苗を育てて植付



湖の底をダイビングで清掃活動



NPO法人  
浜名湖フォーラム  
間瀬さん

## ●EM倶楽部／湖西

EM菌（81種類の善玉菌の集合体）を活用した浜名湖に繋がる河川の水質環境の改善活動を行っています。

また、EM菌とアマモで無農薬肥料づくりを行い、いよいよ商品化することになりました。

今後とも、はまなこ環境ネットワークの団体と連携していきたいと考えています。今年度は月1回実施していた定例活動が新型コロナの影響で自粛しておりました。



EM菌で水質改善の活動を紹介するパネル



EM倶楽部／湖西  
代表 疋田さん



# 浜名湖環境活動団体交流会 リポート

## ●NPO法人ラブ・ネイチャーズ

当団体は、主に自然環境学習会を開催しています。ヒヌマイトトンボやシラタマホシグサなどの絶滅危惧種となっている昆虫や植物の保護活動を20年以上に渡って行っています。

長年にわたる活動実績や経験は豊富ですが、メンバーの高齢化と後継者の不在が課題となっています。



NPO法人ラブ・ネイチャーズ  
中村さん

団体の活動を紹介するパネル

## ●スズキ株式会社（環境課）

スズキ株式会社では、スズキクリーンオーシャンプロジェクトという世界の環境保全に役立つ取組みをCSRやSDG 'S'として取り組んでいます。

特に海洋マイクロプラスチックごみを回収する船外機を世界初（発表当時）で開発し、モニタリングテストでも回収が確認されるなど環境保全にも貢献する取組みを行っています。

### スズキクリーンオーシャンプロジェクト



- ◆Project 1. 世界清掃活動
- ◆Project 2. プラスチック梱包資材の削減
- ◆Project 3. 船外機用マイクロプラスチック回収装置開発

### [Project 1.] 世界清掃活動 ～海洋プラスチックごみの回収～



スズキグループでは、海、河川、湖の環境美化に貢献するため、毎年「クリーンアップ・ワールド・キャンペーン」として、これまで世界26か国、8,000人以上が参加し、清掃活動を実施。



### [Project 3.] 世界初！船外機用マイクロプラスチック回収装置



マイクロプラスチック回収装置を取り付けた船外機  
マイクロプラスチック回収装置を取り付け時の様子  
・走行するだけで水面近くのマイクロプラスチック回収が可能。  
・取り付け簡単で、船外機の走行性能に影響無し。

スズキ株式会社の環境に関する取組み(清掃活動・マイクロプラスチックごみの回収等)

## ●NPO地域づくりサポートネット(浜名湖の水をきれいにする会の活動紹介)

浜名湖の水をきれいにする会が「海洋プラスチックごみ」の啓発を目的に令和元年度より体験型の学習会を開催しています。令和2年度は、弁天島の「いかり瀬」で漂着しているごみを収集・調査する活動を行いました。同時に弁天島遊船組合と連携していかり瀬の生きもの観察会、舞阪の自然を守る会と連携して外来植物の学習及び駆除活動体験会を行いました。

### 2020年度 浜名湖プラスチックごみ学習会

・みんなで海洋プラスチックごみをなくそう！



回収したごみの約85%がプラスチック系

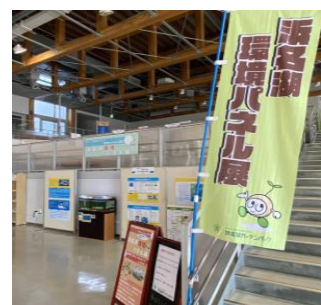
## ■浜名湖環境パネル展(令和3年1月23日～2月28日)

### ●主催 浜名湖ガーデンパーク／●協力 はまなこ環境ネットワーク

浜名湖ガーデンパークでは、毎年「浜名湖環境パネル展」を開催し、浜名湖の環境や活動団体を紹介しています。

今年度は、浜名湖ガーデンパークに、はまなこ環境ネットワークが協力することで、例年より多く団体を紹介することができました(11団体・企業)。

浜名湖ガーデンパークの担当者からは「今年は例年と比べ、多くの方がパネルをご覧になっていた」と連携の手ごたえを感じていました。



今年度は11の活動団体や企業などからパネル等が出展

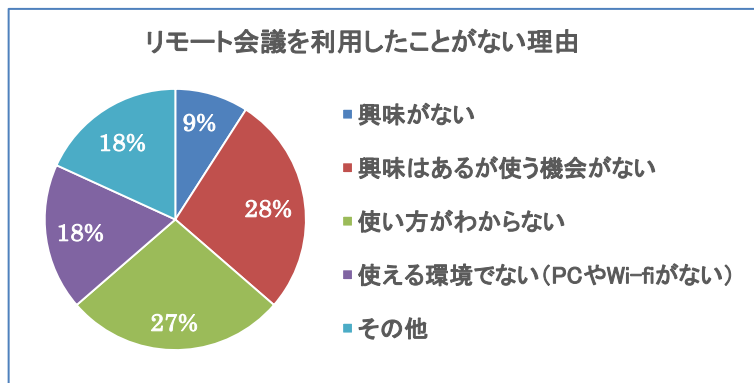
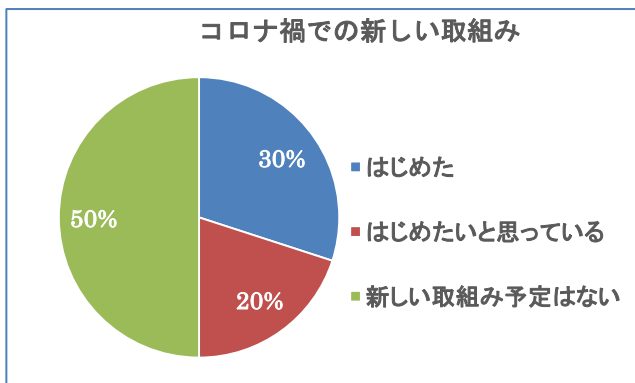
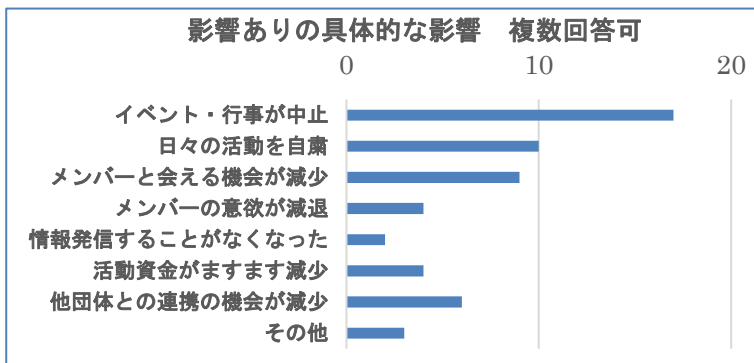
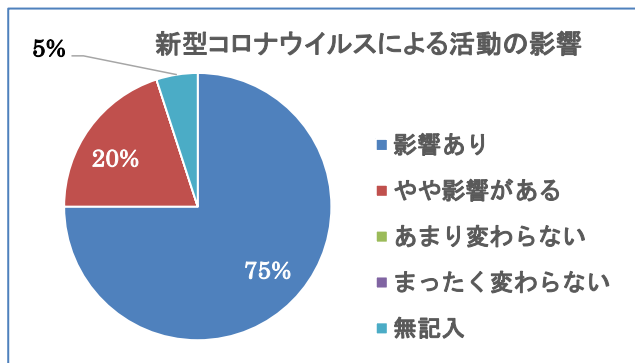
# 関係団体に対するアンケート結果(新型コロナウイルスの影響等)

令和2年度浜名湖環境活動団体交流会の活発な意見交換を目的に、関係団体に対してアンケート調査を実施しました。新型コロナウイルスの影響などの状況もお聞きしました。調査結果については、次のとおりです。

関係団体の皆様についても、今後の活動の参考になれば幸いです。

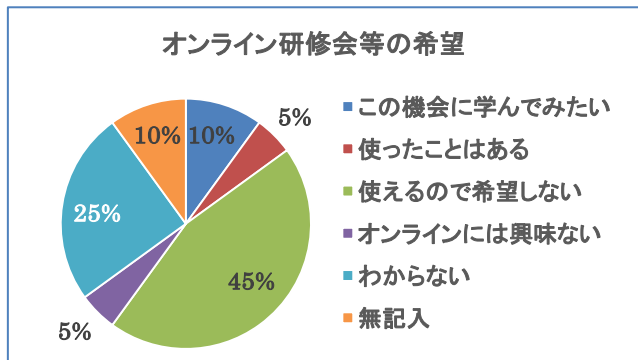
○期間：令和3年1月中旬～2月中旬

○回答：20団体（調査対象：はまなこ環境ネットワーク登録団体72団体）



## 【新たな取り組み内容】

- イベントの人数制限や消毒・検温等の感染症対策の徹底
- リモート会議、オンライン会議、WEB例会の開催
- WEB探鳥会やWEB写真館の実施
- ガイドの活動領域を拡げる
- 他のグループとの交流
- テイクアウト、コロナ対策の状況等の情報発信
- 商品(冷凍コロッケ)の販路拡大
- 観光土産品、テイクアウトの職員利用



## 【その他、浜名湖の環境に関する意見・提案】

- 環境に関するデータや活動を映像やオンライン等で発信するコンテンツ収集支援(県や市など)
- 活動の情報発信ができない団体もあり、展示・交流会などは必要
- SNSを使って簡単に情報発信できるような「簡単SNS講座」などの機会が必要
- コロナと会員の高齢化のため活動の縮小/環境ネットワークの退会
- 浜名湖の水質が変わったという新聞の連載記事が気になる/浜名湖の生態系の変化が気になる
- 他団体との協力体制を構築したい
- 浜名湖から離れた場所が活動拠点になり、行動の幅が狭まっている
- 清掃や保全活動が中止になり、後から影響が出そうで心配
- 連携した新しい取り組みができればと考えている(アイデアがほしい)

## 【事務局からの連絡】

浜名湖の環境に関するデータやご紹介いただける活動団体や企業の情報等をお寄せください。

TEL 053-458-3480 E-mail info@shizuoka-t.net URL <https://hamanako-kankyou.jimdofree.com/>